

山本乾燥情報

[ビルド編]



台風や雨の影響で、圃場で稲の倒伏がみられます。倒伏した稲の場合、水分がバラツキますので乾操作業には十分ご注意ください。

冠水、倒伏について



倒伏

冠水した場合は、穂先や葉が出るように速やかに排水してください。穂が地面についている場合は、圃場発芽を防ぐため、隣り合った株の上に穂を持ち上げて乾燥させてください。収穫直前の稲は、可能な限り速やかに収穫しましょう。

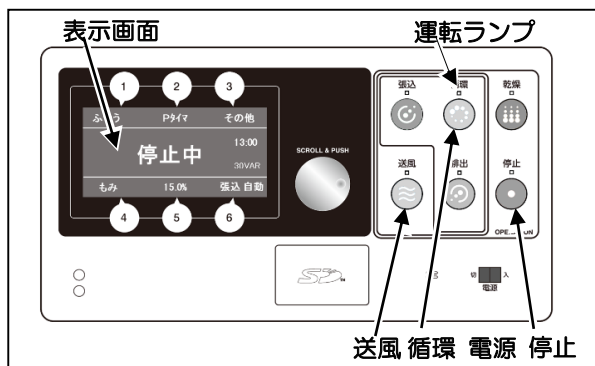
倒伏稲と正常の稲は、刈取り・乾燥を別々に行うのが理想です。

※良いお米に混入すると全体の等級が低下します。



水分の異なる二つの圃場から収穫した籾を一つの乾燥機に入れると、水分ムラが発生します。水分ムラを抑えるには、今年お買い上げいただいた新型のウィンディビルド乾燥機(VAR、VNR)では、「**攪拌運転**」や「**仕上予約モード**」を活用ください。

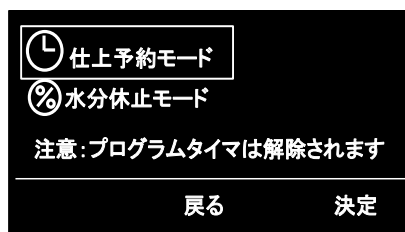
《対処法》①攪拌運転で水分ムラを抑える



攪拌運転の手順

- 1) 停止中に循環スイッチを長押しする
 - 2) 攪拌運転が開始
- ※効果を最大にするには攪拌運転を1時間行ってください

《対処法》②調質(休止)乾燥・2段乾燥



仕上予約モードの手順

- 1) 乾燥運転を開始する
- 2) 乾燥スイッチを長押しする
- 3) 仕上予約モードを選択し、⑥キーを押す
- 4) 翌日作業を開始したい時間を設定する
- 5) 設定が完了したら⑥キーを押す